

日印産連表彰者

印刷功労賞に赤穂氏、印刷振興賞に奥田氏 第19回・印刷産業環境優良工場表彰は延期に

(一社)日本印刷産業連合会は、1986年以来、印刷産業に対する社会の理解と認識を深めることを目的に、毎年9月を「9月印刷の月」と定め、関係各位の協力のもと各種行事を開催してきたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を考慮し、参加者の安全確保を最優先に配慮し、9月16日に予定していた「2020年9月印刷の月」記念式典の開催を中止した。なお、8月5日に開催された第3回理事会において日印産連表彰の受賞者が決定した。全国グラビア協同組合連合会からは2名が受賞となった。

また、「第19回・印刷産業環境優良工場表彰」についても、2019年11月18日より第1次の応募を開始し、その後第1次審査、第2次応募、第2次審査を経て、経済産業大臣賞並びに経済産業省商務情報政策局長賞に該当する工場に対して行う現地審査を、20年5月25日(月)～6月12日(金)で実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で

外出自粛要請が出されていたこと、およびその後も東京都をはじめとする首都圏で感染者の増大が続いていることから、現地審査を延期することとなった。

現地審査の実施時期は2020年の秋以降とし、その時点の新型コロナウイルスの状況や社会情勢をふまえ実施の可否を判断することとし、現地審査終了後に賞候補の審査・選考を行い、日印産連の理事会で承認を得た上で経済産業省への申請を行う。

第19回・印刷産業環境優良工場表彰の現地審査、その後の予定が延期されたことに伴い、2020年11月から開始する予定であった「第20回・印刷産業環境優良工場表彰」についても予定を1年繰り延べ、21年11月から応募を開始することとし、それまでの期間は今後の応募拡大やレベルアップに向けた活動を展開することとなった。

【印刷産業環境優良工場表彰 今後のスケジュール】

現地審査……………2020年秋以降で問題ないと判断した時期に実施
審査委員会……………現地審査終了後に臨時で開催
選考委員会……………審査委員会終了後に開催
日印産連理事会……………選考委員会実施後の次の理事会で承認
経済産業省への申請……………理事会終了後ただちに申請
表彰式……………2021年9月「印刷の月、記念式典」で表彰
第20回応募……………2021年11月開始予定

印刷功労賞

赤穂昌之

(株)日商グラビア 相談役
関東グラビア協同組合 顧問



【推薦事由】

8色マルチ校正機（世界唯一のグラビア校正機）は立会印刷作業等において、時間および資材ロス等の低減と本機の稼働率アップを生み、国内のみならず世界各国へ普及し、氏の主導による種々の機器、機械の開発はグラビア業界の発展に寄与している。また、外国人技能実習制度推進WGの座長として、平成30年より取り組み「印刷職種・グラビア作業」の認定に貢献し、東南アジア諸国への技術向上に貢献し、国内企業に多くの人材を与えた。

印刷振興賞

奥田拓己

(株)北四国グラビア印刷 代表取締役社長
関西グラビア協同組合 副理事長
全国グラビア協同組合連合会 理事



【推薦事由】

関西グラビア協同組合の副理事長及び全国グラビアの理事をも務め、業界の環境問題、社会的責任への取り組みなどを推進している。近年「四国で一番大切にしたい会社大賞」を受賞し、業界の範となり振興発展に貢献している。